

あつま

生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話27-2495

主な記事

- ①全国大会で快挙
- ②アウトメディアミニ講座を開催/森のひろば2020・図書フェスティバル
- ③町内小学校の取組/令和2年度教育委員会表彰
- ④健康ふれあいマラソン/定例教育委員会/成人式案内
- ⑤図書室だより
- ⑥放課後子ども教室活動紹介

全国大会で快挙！

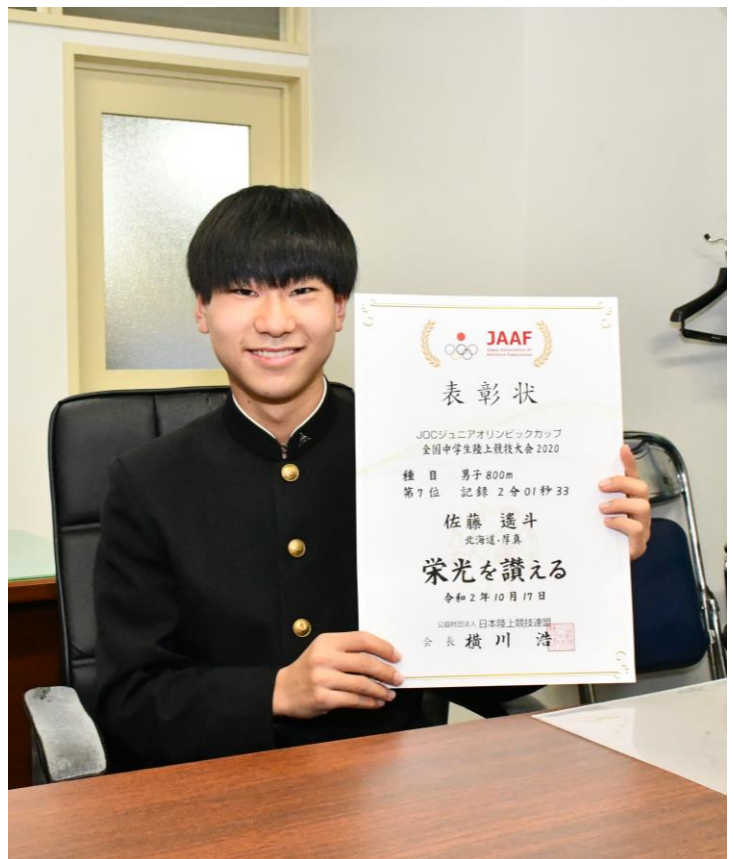
厚真中学校3年陸上男子800mで7位入賞！
佐藤 遥斗さん

厚真中学校3年の佐藤遥斗（さとうはると）さんが、10月16日（金）～18日（日）、横浜市の日産スタジアムで開催された『全国中学校陸上競技大会2020』の男子800mにおいて、上位8人による決勝Aに進出し、見事7位に入賞しました。

16日の予選では、道央選手権で記録した自己ベストを約2秒更新する1分57秒49をマークし、全体5位での決勝A進出でした。10月21日（水）に町長への入賞報告に訪れた佐藤さんは「予選、決勝を通して自己ベストを2秒縮め、また目標であった決勝に進出することができ、大きな自信になりました。大きな大会は、これが中学校最後なので、力を出し切ることができ、良い大会になりました。」と笑顔で話していました。

今大会は、予選の着順ではなく、予選タイムで決勝進出が決まるもので、「自分と同じ組で予選を走った選手は、みんな早い選手ばかりだったことが、好タイムにつながった」と大会の結果を振り返っていました。

これからの展望について「けがには注意を払って、オーバーワークせず、体調管理をしながら、練習に励みたいと思います。高校1年生から、インターハイに出場できるように頑張りたいと思います。」と力強く語っていました。



宮坂町長に入賞報告をする佐藤さん（中央）

子育て支援センターでアウトメディアミニ講座を開催

町内のWeb工房SAKURA代表の桜井裕司さんを講師に招き、厚真・厚南両子育て支援センターでアウトメディアミニ講座を開催しました。

近年は、保護者のほとんどがスマホを所持しており、子育てに必要な情報を育児アプリから入手でき、大変人気があります。

しかし、家事で手が離せない時や子どもがぐずっている時などに、スマホやタブレットを利用して遊ばせるなど、乳幼児のスマホ接触の機会が増加しています。

乳幼児にとって、テレビやビデオ、スマホなどの電子メディアとの過剰な接触は、心身の発達や成長に様々な影響を及ぼします。また、電子メディアの利用開始年齢が早いほど、メディア依存の傾向が強くなります。

遊びの材料や道具を用意して、外遊びや伝承遊び、親子のふれあい遊び、体を動かす遊びなど、スマホや電子メディアに偏らない遊びの工夫が大切です。



もりのひろば2020・図書フェスティバル



10月25日(日)、厚真町環境保全林(フォーラムビレッジ奥)で、馬そり体験、ロープブランコ、焚き火等を体験できる「もりのひろば2020」を開催しました。当日は、町内在住者約90人が参加し、厚真町の豊かな自然の中で、普段はなかなかできない遊びを体験しました。

参加した子どもたちからは、「馬そりに乗れてうれしかった」、「初めて体験した薪割りは難しかった」などの感想が聞かれ、外での活動を思い切り楽しんだ1日となりました。

11月3日(火)には、青少年センターで図書フェスティバル「謎解き図書室脱出ゲーム」が開催され、子どもから大人まで62人が参加しました。暗闇の中、謎解きに挑戦中の中学生にヒントを出そうと近づくと「自分たちで頑張ります」と意欲を見せ、1時間後には見事脱出に成功していました。同時に行われた天体観測会では雲天の中、52人が参加し、雲の合間から月や星を観測しました。「天気の良い日にまた来たい」と次回開催を希望する声が多く聞かれました。



上小弁当つくります！ 上厚真小学校5年生が厚真町へ支援金を寄付

上厚真小学校5年生の児童が、ふるさと教育の一環として、厚真町の素材を使ったお弁当メニューをプロデュースする取組を行いました。10月29日（木）には、同校保護者でもある「ドライブイン本郷」の矢部さんの協力を得て、完成した「上小弁当」（40食限定）を厚真町役場庁舎の前で販売したところ、約15分で完売する大盛況となりました。

活動終了後、子どもたちは、宮坂町長を訪れ、「厚真町の自然を元どおりにするために使ってください」と上小弁当での売り上げを厚真町へ寄付しました。



宮坂町長へ売り上げを寄付する児童

自分の未来について考える 厚真中央小学校6年生に地域の方が講話



講話をする宮野さん

11月12日（木）、厚真中央小学校6年生の児童が、「未来へ10年後のわたし」というテーマで、自分たちの未来について考える授業を受けました。厚真町で働いている方から、働くことの喜びや苦労についての話聞き、自分自身の未来について考えることが目的で、自家製酵母のパン「chillin」の宮野さんを講師として招き、市販のパンとの違いや、パン作りのこだわりについて、お話を聞きました。子どもたちからは、「においも触感も全然違う！」、「今度パンを買いに行きたい」などの声が聞かれ、また一つ地域の仕事について理解を深める機会になりました。

令和2年度教育委員会表彰 3人の方々へ表彰状

伊藤さん
鬼頭さん
橋本さん

10月16日（金）、総合福祉センターで令和2年度教育委員会表彰式が行われ、伊藤美弥子さん（豊沢）、鬼頭琴音さん（錦町）、橋本一哉さん（本郷）に遠藤教育長から表彰状が授与されました。鬼頭さんはお父様の啓治さんが代理として出席されました。各受賞者には教育委員から祝福と感謝の言葉がかけられていました。各受賞者の功績は下記のとおりです。

- 伊藤さん 平成17年4月から15年にわたり、社会教育委員として教育振興に寄与
- 鬼頭さん 2019/2020ジャパンカップスピードスケート競技会女子500m 総合優勝
- 橋本さん 平成19年4月から厚真ファイターズスポーツ少年団の指導者として、青少年の健全育成とスポーツ振興に貢献



前列、左から鬼頭さん、橋本さん、伊藤さん

健康ふれあいマラソン開催！

10月18日(日)に「第20回健康ふれあいマラソン大会」が開催されました。今年度は新型コロナウイルス感染症対策を実施しながらの開催でしたが、例年同様、約80人が参加しました。選手は、スポーツセンター周辺の3～5kmのコースを汗をかきながら、一生懸命駆け抜けました。

各部門の1位の記録は次のとおりです。(敬称略)

小学生

1年生	男子	北川 晴	21分09秒59
	女子	浅井優杏	18分17秒19
2年生	男子	安田結翔	16分39秒21
	女子	佐藤 結	21分36秒5
3年生	男子	飯塚應介	18分21秒80
	女子	飯田結衣	18分23秒39
4年生	男子	梶谷卓矢	15分31秒44
	女子	中島榎音	13分48秒94
5年生	男子	土居友祐	14分55秒45
	女子	出場なし	
6年生	男子	沼田奏和	14分02秒53
	女子	大捕瑚々奈	14分13秒85



開会式の様子

中学生	男子	尾谷駿文	20分53秒96
中学生	女子	川村羽海	15分14秒53
一般	男子	佐藤 力	19分42秒35
	女子	梶谷みゆき	15分28秒65

小学生、中学生女子、一般女子は3km、中学生男子、一般男子は5kmです。皆さん、本当にお疲れさまでした！



10月定例教育委員会

10月27日(火)に開催された定例教育委員会の会議内容についてお知らせします。

◆教育長報告

行事参加等の動向

◆報告事項

令和2年度小学校プール利用の実績について/
10月7日JAとまこまい広域農協から学校給食センターに新米「ななつぼし」50Kgの寄贈/厚真町教育研究所設立準備委員会について/令和2年度学校給食センター運営委員会について/令和2年度第4回小中一貫教育推進委員会について/重要考古資料の文化庁調査官による整理指導について/放課後子ども教室特別教室について/第20回健康ふれあいマラソン大会について(他1件)

◆議案

厚真町教育研究所構想について/厚真町教育振興基本計画(後期計画)の素案について

◆問合せ

教育委員会学校教育グループ
☎27-2494



心の教育推進キャンペーン

令和2年度成人式について

令和2年度の厚真町成人式は、36人が対象となっています。日時、会場等は次のとおりです。

◆とき

令和3年1月10日【日】午前11時から

◆ところ

厚真町総合福祉センター

◆対象者

平成12年4月2日から平成13年4月1日の間に出生し、本町に住民票を置いている方及び本人が町外へ転出していても、保護者等が本町に在住している方。

◆案内状の発送・出欠について

対象となる方には、11月中旬にご自宅(ご家族)宛に案内状を送付しております。出欠に同封の返信用封筒に入れ、12月2日【水】までに返送ください。

本人が町内に不在の場合は、ご家族の方が本人と連絡をとっていただき、返送をお願いします。対象となっている方で、案内状の届いていない方は下記宛にご連絡ください。

◆問合せ

教育委員会 社会教育グループ
☎27-2495

図書室だより

青少年センター図書室

TEL 27-2495 (平日)

TEL 27-2321 (土日)

今年も受付します！2020年分読書記録帳

昨年度、大好評だった読書記録帳ですが、今年度も希望者の方にお作りします。2020年に何冊の本と雑誌を借りて、何を読んだかが分かる、通帳型の読書記録帳です。

下記の期間、青少年センター図書室カウンターと厚南会館で受け付けますので、お気軽にお申し込みください。

受付期間 : 12月1日(火)～25日(金)まで
申し込み場所 : 青少年センター図書室カウンター、厚南会館
お渡し期間 : 12月28日(月)～

《ご注意》

- ※1冊ずつ手作りしますので、お渡しできるまで時間がかかります。
- ※除籍した本や、道立図書館へ返却した本は一覧の中に表示できませんのでご了承ください。

不要な本を資源ごみへ出すその前に

その本や雑誌には「あつま」と書いた緑色のシール、または、道立図書館のシールが貼ってありませんか？青少年センター、厚南会館それぞれの建物入り口前に、返却用BOXが設置してあります。24時間利用できますので、捨てないで図書室へ返却してください。

引き続きご協力ください！

- ・体調が悪い時、または家族の中に体調が悪い方がいる時は、外出を控える。
- ・図書室へ来る時は、マスクを着用して、入口で検温、消毒、緊急連絡先の記入をする。
- ・図書室内では常にマスクをして会話を控え、短時間の利用にとどめる。

12月の休館日及び年末年始休館

12月31日(木)～1月5日(火)

- 青少年センター図書室開館時間
午前9時から午後5時(月・水・金・土・日)
午前9時から午後7時(火・木)
- 厚南会館図書室
午前9時から午後5時(月～日)
※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

12月の「おはなしのびっこ」は 17日(木)10時30分開始
場所は青少年センター図書室絵本コーナーです。

☆放課後子ども教室☆

初雪の便りも届き、いよいよ冬の入り口に立ちました。気温もぐっと下がり、子どもたちの服装も冬の装いになってきています。季節の変わり目は、体調を崩すことも少なくありません。カゼをひかないよう十分気をつけていきたいものです。

晩秋の子ども教室。今年も色とりどりの落ち葉を使った遊びは、とても盛り上がりました。校庭の周りにある落ち葉を集めて、ふかふかの落ち葉のベッドをつくったり、頭上に放った落ち葉を風が運ぶ様子を見て楽しんだり、子どもたちにとって落ち葉は最高の遊び道具です。雪に覆われてしまうときまで、もう少し一緒に遊んでもらおうと思います。

学校周辺の散歩に出かけた日には、キノコや木の実を集めたり、赤く色づいたモミジの葉っぱを拾ったり、小さな秋をたくさん見つけてきました。今年は残念ながらどんぐりが不作だったようで、どこに行ってもお目にかかれませんでした。その代わりにクリや松ぼっくりを拾って遊びました。ネズミに食べられた後の松ぼっくりは、まるでエビフライのような形をしています。子どもたちと「ここにあるエビフライは、ネズミが上手に揚げたんだね」と冗談を言いながら秋の散歩を楽しみました。

10月31日はハロウィンです。子ども教室では、おもちゃカボチャを使って、ハロウィン用の飾り物をつくりました。使用したおもちゃカボチャは、参加している子の保護者の方から提供いただきました。その数約150個。可愛らしい小さなカボチャに子どもたちも大喜びでした。目玉をつけたり、毛糸で髪の毛やヒゲをつけたり、思い思いに飾りつけをしていきます。なかには、自分の顔をデコレーションしてしまった子もいますが、終始、明るい笑い声が響いたモノづくりプログラムでした。

高学年のプログラムでおこなった『遊び会議』では、その日、何をして遊ぶかを子どもたち自身が決めていきます。今回は、バスケットボールやドッチボール、サッカーなどみんなで楽しめる球技が多く挙がりました。活動内容が決まったら、6年生を中心にチームを分け、ゲームスタートです。スタッフも一緒に参加し、白熱した試合が展開されました。子ども教室の時間は、子どもたちのためにあります。「こうしたい！こうなったらいい！」と思うことを形にする面白さを、子どもたちが遊んでいる様子を見て、改めて感じました。

